

共に支え 元気と安らぎにあふれる 地域づくり

久慈市宇部市民センター



公民館の取組概要・経過

きっかけ

● 地域活動の担い手不足、地域活動継続への危機感

取組

地域住民、宇部市民センター、NPO法人いわて地域づくり支援センターが連携して、地域づくりの意義等について話し合いをはじめた。

● ふるさと点検

地域にあるお宝（自然、地域性、行事等）について、住民相互に語り合い、地域の現状について認識の共有を図った。

● 宇部の未来を語る

自分たちの理想とするふるさとについて認識の共有を図った。

● 課題解決の検討

地域課題を解決するには自らが動くことが必要であると認識し、そのための取組を開始することとした。

取組による成果や効果、大切にしていること

● 地域課題、理想とする地域の将来像の認識の共通を図った

● 「ふるさと点検」では、地域のことは分かっているつもりでも案外よく分かっていないということを知るとともに、自分たちの住むまちのすばらしさを理解するよい機会になった。

ふるさと点検 # すむ町の魅力の再認識

● 「宇部の未来を語る」では、住むまちの理想像について夢を話す機会が創出されたことは、有意義で楽しい時間であったとの声が多数聞かれた。地域づくりの原動力となることを期待したい。

宇部の未来を語る # 地域づくりの原動力

都道府県名	岩手県	公民館対象人口	2992人	インターネット接続環境	有
市区町村名	久慈市	建物設置年月日	昭和50年6月	来館者利用可能 P C 台数	0台
運営主体	<input type="checkbox"/> 市町村教育委員会 <input type="checkbox"/> 指定管理者 () <input checked="" type="checkbox"/> その他 (久慈市)				
来館者数	<input checked="" type="checkbox"/> 学級・講座 4462人 <input type="checkbox"/> その他 0人 ()	<input checked="" type="checkbox"/> 貸館、サークル活動 3546人 <input type="checkbox"/> 講演会、展示会等 0人	計 8008人		
職員数	<input type="checkbox"/> 専任 0人 <input type="checkbox"/> ボランティア協力者 0人 (職員のうち社会教育主事有資格者の数 0人)	<input checked="" type="checkbox"/> 兼任 3人 <input checked="" type="checkbox"/> 非常勤 3人	計 6人		
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 市区町村予算 <input type="checkbox"/> 委託金 <input type="checkbox"/> 自治組織等予算 <input type="checkbox"/> 寄付等 <input type="checkbox"/> その他 ()				
公民館運営審議会	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> その他 (市民センター運営協議会)				
公民館が実施している、もしくは、関わっている取組・事業の分類	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 若者のまちづくり参画 <input checked="" type="checkbox"/> 健康づくり <input checked="" type="checkbox"/> 防災 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (ふるさと未来づくり事業)	<input type="checkbox"/> 子ども食堂 <input type="checkbox"/> 自主夜間中学 <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者の学び支援 <input checked="" type="checkbox"/> 地域資源を活用したまちづくり	<input checked="" type="checkbox"/> 地域学校協働活動 <input type="checkbox"/> 障害者の学び支援 <input checked="" type="checkbox"/> 子育て支援 <input checked="" type="checkbox"/> ボランティア養成	<input type="checkbox"/> コミュニティ・スクール <input type="checkbox"/> 日本語を母語としない住民の学び支援 <input type="checkbox"/> 家庭教育支援 <input checked="" type="checkbox"/> SNS等オンライン活用	
施設の特徴、魅力	<input checked="" type="checkbox"/> 複合施設 (<input checked="" type="checkbox"/> 図書館 <input type="checkbox"/> 学校 <input checked="" type="checkbox"/> 生涯学習センター) <input type="checkbox"/> 自由記述 ()				
各種事業等で連携・協働している団体等 (団体名記述)	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高校 <input checked="" type="checkbox"/> 小中学校 <input checked="" type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 企業 <input checked="" type="checkbox"/> 各種団体 <input type="checkbox"/> 行政機関 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> NPO法人いわて地域づくり支援センターから講師を招き、地域づくりの意義や進め方について学び、取り組みを開始しようとしている。				

久慈市宇部市民センター

OPEN 9:00~22:00

T E L 0194-56-2706

H P <https://www.city.kuji.iwate.jp/>

<https://www.facebook.com/portal.kuji/>

<https://page.line.me/ajj6720n>

SNS <https://www.instagram.com/explore/tags/%E4%B9%85%E6%85%88%E7%99%BE%E6%99%AF/?hl=ja>



特に力を入れていることや特徴的な取組は何ですか？背景や実施上のポイントなど合わせて教えてください。

人口減少に伴い、地域活動を継続的に維持するためには地域住民が共に支えあって取り組むことの必要性を感じはじめています。

市民センターはその気づきを実行につなげるため、地域づくり、各世代間の交流、地域資源の保護と有効活用の取組について特に力を入れている。

●地域づくり事業（宇部ふるさと未来づくり事業）

「ふるさと点検」…地域のお宝（自然、史跡、行事など）と課題について共通認識を図った

「宇部の未来を語る」…自分たちが望む理想の地域像について語り合った

「取組活動の実践」…理想の地域像について、どうしたら実現できるかに向けて取り組んでいる

●世代間交流、伝統継承、地域資源の保護と有効活用を目的とした事業

「宇部の小正月」…みずき団子飾り、郷土食八杯汁のおふるまいなど伝統継承を目的に実施している

「敬老の日に花を贈ろう」…子どもたちが種から育てた花に手紙を添えて地元高齢者に贈っている

「花いっぱい運動」…子どもから高齢者まで各世代が集まってプランターに花を植え沿道に飾っている

「ゴマシジミ観察会」…希少生物保護と環境学習を目的にボランティア団体等と協力して実施している

「世代間マレット交流大会」…地元マレット場を活用し、中学生と高齢者がスポーツを通じ交流している

「寿運動会」…高齢者の健康増進を目的に地元保育園児と交流を図りながら実施している



公民館としての様々な取組によって得られた、成果や効果にはどのようなものがありますか。（できれば箇条書きで）

特徴的な取組による成果・効果

●住民主導の地域づくりの取組として若年層による夏まつり実行委員会設立へと動きはじめた。

●子育て世代の女性の参加者が増加した。

これまでの取組全体による成果・効果

●沿岸部 2 地区、山間部 1 地区の交流が図られ、話し合いの中で同じ地区内でも山間部と沿岸部の地区毎に取組にそれぞれ違いがあることが分かり、地区内で相互理解が図られた。

●子どもから高齢者の各世代において交流が図られ、特に高齢者からは子どもたちとの交流が楽しく生きがいであるとの声が聞かれた。



取組の改善・検証を行う仕組みとその方法について教えてください。

●市民センター運営協議会（年間 2～3 回開催）において、毎年、各市民センターの事業目標、重点、事業計画、実施状況等について協議し、地域の特色が、事業の企画・運営に反映されているかどうか評価、検証し、必要に応じて改善に取り組むこととしている。

●また、宇部町連絡協議会総会や宇部町体育協会等の会合への出席、また、事業実施後の聞き取り、地域住民とのコミュニケーションにより成果、課題の把握を行い、自己点検や評価に努め、事業の改善につなげている。

新たに、また、継続して取組を行う上で、苦労した(している)こと、どう乗り越えたか(ようとしてるか)を教えてください。

●全国的な少子高齢化の波が宇部地区にも押し寄せ、若年層の市街地への転出による人口減、高齢者ひとり暮らしの増加が進行している。

●各町内会では、活動者の高齢化、人口減少に伴い、従前の地域活動を維持できなくなる危険性が増大している。

●将来的にも地域活動を継続的に維持するためには、地域全体で支えあう取組が必要であると気づきはじめた。

●今後、地域全体で協議し、自分たちでどう乗り越えていくか、具体的な取組について検討し、実現に向けて努めていく。

公民館として大切にしていること、大切にしている考えなどを教えてください。（キーワードは赤字）

地域住民、関係団体と**連携**しての取組が大切と考えている。学校、PTA、教育振興協議会、地域住民と**連携**して、地域全体で子どもたちを育むという意識のもと健全育成事業の取組を実施している。また地元宇部町体育協会、地域住民と**連携**し、各種スポーツ行事（町民登山、町民ウォーキング、町民ソフトボール大会、町民マレットゴルフ大会、町民ピンポン大会、町民ユニカール大会）を開催して、地域住民の健康増進を図っている。また宇部地区未来づくり事業では、NPO法人いわて地域づくり支援センター、地域住民と**連携**し、地域づくりをテーマに講演会やワークショップを開催し、住民主導での地域活動を目指して取組を開始している。



最後に、これから公民館をどのようにしていきたいと考えていますか。次の仕掛けやビジョンについてもぜひ教えてください。

従前の行政主導による事業実施から、今後は理想のふるさとへの実現のための取組を住民自らが決定し、実施できる体制づくりのサポートに努めていきたい。

また、宇部地区の地域づくりが安定的に持続していくため、将来活動の核となる若年層の人材育成が重要と考えており、地域行事へ勧誘、小さな行事での成功体験を積み重ね、地域を担う自信を獲得させるといった人材育成にも努めていきたい。

